システムワンシリーズ専用

加温加湿器の使い方

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。
必ず正式な取扱説明書をご覧ください。

付属の取扱説明書「装置の概要と内容（P3）」を参照し、付属品がすべてそろっていることを確認してください。

組み立て、使用手順は裏面を参照してください

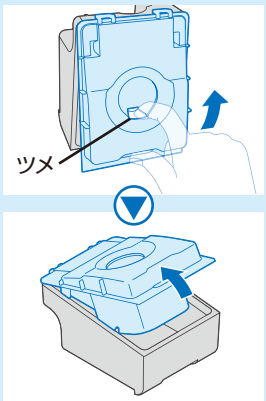
1 加温加湿器のお手入れ

※CPAP装置の使用後、電源コードを抜き、機器と給水タンクの水が常温に冷めてから行います（15分程度）。

給水タンク

（目安：毎日）

給水タンクは上部のフタを開け、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗います。必ずきれいな水ですすいでから、乾いた布などで水気を拭き取り日陰干しします。

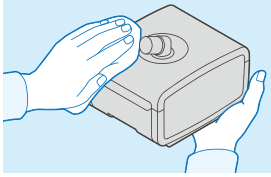


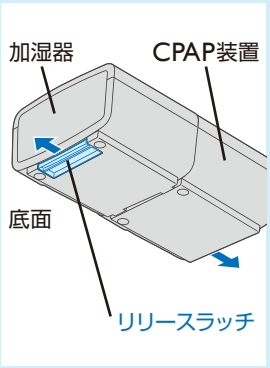
※フタを開ける際は、フタの穴にあるツメを押さえながら、フタを取外します。

加温加湿器本体

（目安：2週に1回）

湿った布で表面を拭きます。送気口の内側は市販のビン用ブラシや布でクリーニングします。





※CPAP装置から取り外す際は、加温加湿器の底面にあるリリースラッチを引きながら取り外します。

それぞれの物品は必ず完全に乾いてから使用してください

機器についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡ください。
お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関・取扱業者名などを必ずお伝えください。

かかりつけ医療機関	機器取扱業者・営業所

フィリップス・レスピロニクス合同会社
CPAPお客様コールセンター
0120-48-4159（よるはよいこきゅう）
電話受付時間 平日9:00~17:00 土10:00~17:00 ※日・祝日休業
専用ホームページ http://www.48-4159.com/

製造販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号 フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips-respironics.jp

© 2010 Philips Respironics GK PN 1081386 110623 R3-W Printed in Japan

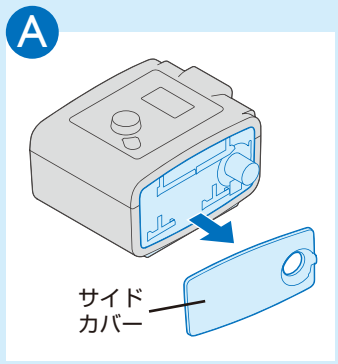
販売名：レムスターAuto PRIシステム 医療機器承認番号：22200BZX00874000 高度管理医療機器/特定保守管理医療機器
販売名：レムスター PRIシステム 医療機器承認番号：22200BZX00875000 高度管理医療機器/特定保守管理医療機器

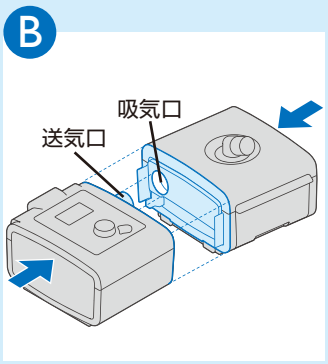
2 加温加湿器の組み立て・使用手順

加温加湿器を装着します

Ⓐ CPAP装置の側面にあるサイドカバーをはずします。

Ⓑ CPAP装置の送気口と加温加湿器の吸気口が重なるように並べ、カチッと音がするまで押し合わせます。



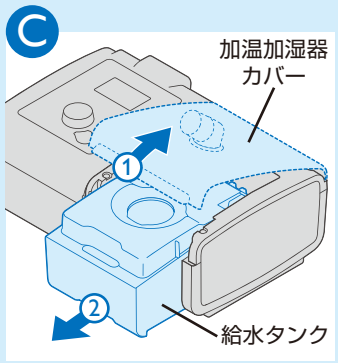


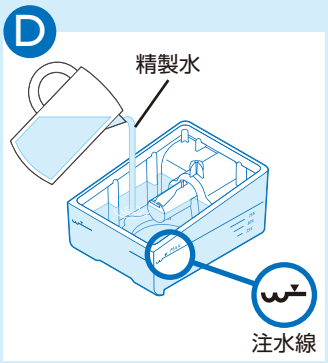
給水タンクに水を入れます

Ⓒ 加温加湿器のカバーを図の様に上げ、給水タンクを引き出します。

Ⓓ 前ページの「給水タンク」の項を参照してフタを外し、精製水(蒸留水)を給水し加温加湿器にセットします。

※ のマークを超えて給水しないでください。

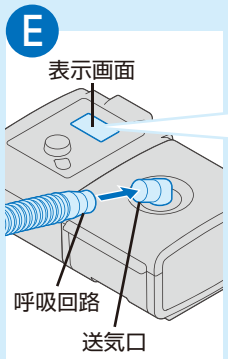


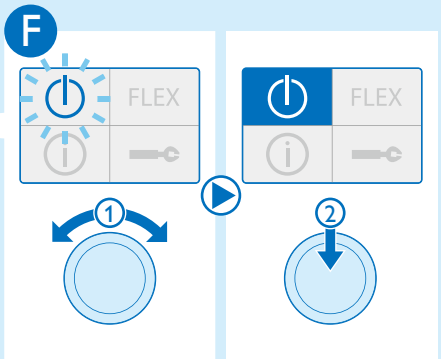


回路を接続し送気を始めます

Ⓔ 呼吸回路を加温加湿器の上部にある送気口に接続します。

Ⓕ CPAP装置のノブを回し表示画面にある ⏻ を選択し、ノブを押すと送気が始まります。

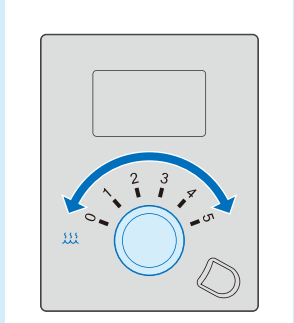




加温加湿器を設定します

CPAP装置の送気を開始するとノブの周りに設定値と加温加湿器マークが点灯します。
CPAP装置のノブを回して医師からの処方値に数字をあわせます。

※加温加湿器は、CPAP装置の作動に連動して自動でON/OFFになります。



ご注意ください

※加温加湿器には、必ず精製水(蒸留水)を使用してください。

※使用する前に必ず水量を確認してください。

※給水タンクは毎日洗浄し、使用してください。